

成育医療等基本方針に関する指標のモニタリングシステム構築 に関する報告

研究協力者 秋山 有佳（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）
堀内 清華（山梨大学大学院総合研究部医学域附属出生コホート研究センター）
研究代表者 山縣 然太郎（山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座）

研究要旨

本年度、本研究班では成育医療等基本方針に関する指標案を国（厚生労働省母子保健課）に提出した。その後、国において検討され、第1期の指標が決定された。政府は、成育基本法第10条及び第11条第6項に基づき、施策実施状況等について評価を行い、公表することとされている。評価に際し、指標をタイムリーにフォローアップするシステムを構築することで、評価時だけでなく、現状を把握することが可能と考える。また、成育医療の現場にも現状をタイムリーに情報提供することができると考えられ、施策の計画実施等の参考になると考える。そこで本研究班では、成育医療等基本方針に関する指標についてタイムリーに数値をモニタリングできるシステムを構築することとした。

本年度は業者によるシステムの基礎的な部分の構築とレイアウトを決定を行った。今後は新たに決定される第2期の指標に合わせてデータを取得し公開に向けて作業を進めていく。

A. 研究目的

本年度、本研究班では成育医療等基本方針に関する指標案を国（厚生労働省母子保健課）に提出した。その後、国において検討され、第1期の指標が決定された。政府は、成育基本法第10条及び第11条第6項に基づき、施策実施状況等について評価を行い、公表することとされている。評価に際し、指標をタイムリーにフォローアップするシステムを構築することで、評価時だけでなく、現状を把握することが可能と考える。また、成育医療の現場にも現状をタイムリーに情報提供することができると考えられ、施策の計画実施等の参考になると考える。そこで本研究班では、成育医療等基本方針に関する指標についてタイムリーに数値をモニタ

リングできるシステムを構築することとした。本稿では本年度に開始したシステム構築について報告する。

B. 方法

成育医療等基本方針の各指標について、「ライフコース」「課題」「指標名」「分類」「ベースライン値」「目標値」「直近値」「経年変化」「地域格差」の項目を設け、各々の数値を示す方向とする。

（倫理面への配慮）

システム構築のため個人情報扱いは扱わない。また、システム内に示す数値も公開されている集計値である。

C. 研究結果

「ライフコース」「課題」「指標名」は成育医療等基本方針に関する指標で示されているものと同様とした。「周産期」「乳幼児期」「学童期・思春期」「全生育期」別の「課題」を示すこととした。(資料：レイアウト)

「分類」は、「保健」「医療」「保健医療」とした。「ベースライン値」および「直近値」は数値とデータソースを記載することとした。

「経年変化」は、アイコンをクリックする経年変化を示した表とグラフを表示するようにすることとした。また、「地域格差」についても、都道府県別のデータが入手できる課題についてはアイコンをクリックすると表とグラフが示されるようにすることとした。

D. 考察

本年度は、成育医療等基本方針に関する指標をフォローアップするシステムの構築について、委託業者によるシステムの基礎的な部分の構築とレイアウト等の決定を行った。本年度決定された指標は来年度までで終了となり、すぐに第2期の指標の検討が開始され決定される。第2期の指標決定後、各指標についてのベースライン値、目標値、直近値、経年変化データ、地域格差データを調べ、システムの公開に向けて進めていく予定である。

事業を実施する者にとって、タイムリーに指標や状況を把握できることは、問題が生じた際の対応や事業の見直しを迅速に行うことにつながると考えられ、多くの関係者に活用してもらえるシステムにすべく来年度も引き続き構築を行っていく。

E. 結論

成育医療等基本方針に関する指標をフォローアップするシステムの構築を行った。本年度

は業者による基礎的な部分の構築とレイアウトの決定を行った。今後は新たに決定される第2期の指標に合わせてデータを取得し公開に向けて作業を進めていく。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

成育医療等基本方針に基づく施策の実施状況に関する評価指標

ライフコース	課題	指標名	分類	ベースライン値	目標値	直近値	経年変化	地域格差
周産期	産後うつ	妊産婦死亡率（健康水準） （指標：A-1）	保健医療	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （データソース：XXXXXX）	—	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		
		産後1か月時点での産後うつの高リスク者の割合（健康行動） （指標：A-8）	保健医療	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		—
	低出生体重	全出生数中の低出生体重児の割合（健康水準） （指標：A-2）	保健	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）	—	—
			妊婦の喫煙率（健康行動） （指標：A-5）	保健	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）	
		育児期間中の両親の喫煙率（健康行動） （指標：A-6）	保健	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		
		妊婦の飲酒率（健康行動） （指標：A-7）	保健	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		
		口腔内健康	妊産婦の歯科健診・保健指導受診率（健康行動）	医療	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）	
	プレコンセプ	予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦の割合（健康水準）	保健	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		
	虐待予防	0日児の死亡数（健康水準）	保健医療	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		
		妊娠届け出者数のうち分娩後に妊娠届け出をした人の割合（健康行動）	保健医療	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX （n年）		

